

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目Ⅰ 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・『地域学入門』（平成23年）に加えて、・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・『地域学入門—〈つながり〉をとりもどす』（平成23年）に加えて、・・・」</p> <p>【理由】 以降に記載のある他の書籍、及び「教育に関する現況分析結果（案）」については副題が記載されていることから統一するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり修正する。 (修正内容) 「・・・『地域学入門—〈つながり〉をとりもどす』（平成23年）に加えて、・・・」</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目 I 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・細分化された専門性と学際を超えて地域の様々な主体と連携・協働しつつ、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・細分化された専門性と学術の枠を超えて地域の様々な主体と連携・協働し、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p> <p>【理由】 原文では文意が取りづらいため、大意が変わらない範囲で表現を修正するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり修正する。 (修正内容) 「・・・細分化された専門性と学術の枠を超えて地域の様々な主体と連携・協働し、多様で多面的な関わりを統合的・包括的に組み合わせて、新たな地域価値の創造に結びつける「超学際」アプローチを採用している。・・・」</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目Ⅰ 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・「アカデミックな知」と「<u>生活</u>の知」など・・・」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・「アカデミックな知」と「<u>地域</u>の知」など・・・」</p> <p>【理由】 「教育に関する現況分析結果（案）」と表現を統一するもの。</p>	<p>【対応】 原案のとおりとする。</p> <p>【理由】 本文を申立てのとおり修正した場合、申立て箇所が続く「地域で育まれてきた実践的な知」との重複が生じるため。</p>

学部・研究科等の研究に関する現況分析結果

国立大学法人鳥取大学

法人番号：62

学部・研究科等番号・名称：01・地域学部

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】 学部・研究科等 地域学部 分析項目 I 研究活動の状況</p> <p>〔特色ある点〕</p> <p>【原文】 「・・・生活基盤の充実に取り組んだ。」</p> <p>【申立内容】 【修正文案】 の通り変更願いたい</p> <p>【修正文案】 「・・・生活基盤の充実に<u>向けた共同研究</u>に取り組んだ。」</p> <p>【理由】 原文では文意が取りづらいため、大意が変わらない範囲で表現を修正するもの。</p>	<p>【対応】 意見を踏まえ、以下のとおり一部修正する。</p> <p>(修正内容) 「文化庁など国の機関3件、鳥取県など地方行政機関3件、地域住民や自治体との協働5件、地域企業・住民との協働3件、合計14件の地域の自然・歴史・文化・伝統の資源化等による生活基盤の充実に<u>関する</u>研究に取り組んだ。」</p>